

令和8年度「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」研修会【愛媛県会場】 開催要項

1. 趣旨:

公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)は、LGBTQ+などの性的指向や性自認に関する権利が保障されていない人々への配慮ある身体活動・スポーツ空間をめざし、実態調査にもとづく課題抽出と対策の分析を行うとともに、研修会等を通して体育・スポーツにおける「多様な性のあり方」について啓発を行うことを目的としたプロジェクトを設置している。この度は、体育・スポーツにおける「多様な性のあり方」についてより広く啓発活動を推進することを目的とし、JSPOにおける取組の紹介や最近の国際情勢、先進事例を共有するための研修会を開催する。

2. 主催:公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)

3. 協力:公益財団法人愛媛県スポーツ協会(予定)

4. 後援:スポーツ庁(予定)

5. 期日・会場・定員・参加料:

期 日 :令和 8(2026)年 7 月 25 日(土)13:00~16:30(休憩を含む)

会 場 :テクノプラザ愛媛本館 テクノホールA
(〒791-1101 松山市久米窪田町 337 番地1)

定 員 :40 名

参加料 :5,500 円(税込) ※ 環境・気候変動対策協力金 330 円を含む

6. 日程・内容:

時間	内容
12:30~13:00	受付
13:00~14:15 (75分)	第1部 理論 ~ 基本的知識と国内外の動向 ~ ・ オリエンテーション ・ 講義
14:15~14:25	休憩(10分)
14:25~15:10 (45分)	第2部 ゲスト対談 ~ 多様な性のあり方について考える ~
15:10~15:15	休憩(5分)
15:15~16:30 (75分)	第3部 ディスカッション ・ グループワーク ・ 総合討論
16:30	終了

7. 講師・ゲスト:

<講師>

高峰 修 氏(明治大学)

大勝 志津穂 氏(椋山女学園大学)

藤山 新 氏(東京都立大学)

<ゲスト>

調整中

8. 参加申込方法:

以下により参加申込ページに移動してお申し込みください。

JSPO ホームページ(<http://www.japan-sports.or.jp/>)

⇒ 主な事業「スポーツ医・科学研究」

⇒ 研修会に参加する「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」各種研修会

⇒ 多様な性のあり方「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」研修会

※ 各種お知らせは、ご登録いただいた E-mail アドレス宛に、「my.japan-sports.or.jp」および「japan-sports.or.jp」のアドレスおよびドメインから送信されます。ご使用のメーラーの設定(迷惑メールブロック等)により受信できないことがあるため、あらかじめ受信許可設定をお願いします。**各種お知らせ E-mail の不着により参加できなかった場合、返金等の対応はいたしません。**

9. 個人情報・肖像権の取扱いについて:

(1) 参加者の個人情報は、以下の目的に使用します。

- ・ 参加可否(内定・決定)の通知
- ・ 受講者名簿の作成
- ・ 関連資料の送付
- ・ 「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」に関する各種案内
- ・ JSPO 公認スポーツ指導者の更新研修受講確認(対象者のみ)

(2) 参加者の個人情報は、以下の通り共同利用します。

共同して利用される個人情報の項目	参加申込フォームに入力された情報
共同して利用する者の範囲	公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO) 公益財団法人愛媛県スポーツ協会
共同して利用する者の利用目的	(1)に記載の目的
個人情報の管理責任者	公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤 利明 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号

(3) 本研修会中に撮影した写真等については、JSPO および開催都道府県スポーツ協会の各種媒体や作成物(ホームページ、広報誌、オウンドメディア、SNS、報告書)、情報配信サービスへ掲載されることがあります。

(4) JSPO の個人情報保護方針は以下の URL からご確認ください。

URL:<https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html>

10. 留意事項:

(1) 参加申込期間内で先着順とし、定員を越えた場合はその時点で締め切ります。

(2) 参加料のお支払い後に参加辞退・欠席された場合でも参加料は一切返金いたしません。また、参加者の都合(迷惑メールブロック等による各種お知らせメールの不着を起因とした欠席を含む)に

- より参加できなかった場合も返金等の対応はいたしません。
- (3) 当日の登壇者は、急遽変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。
 - (4) 事前に「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」啓発動画を視聴いただくことを推奨しています。啓発動画は、以下 URL からご覧いただけます。
⇒ <https://www.japan-sports.or.jp/medicine/tabid1242.html>
 - (5) 参加申込やアンケートへの回答結果は統計的に処理され、回答者が特定されることのないデータとし、プライバシーや人権を侵害しない範囲で学会発表や論文など学術的な目的に使用する場合があります。
 - (6) 地震・台風・火災などの天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力により開催を中止する場合は、申込時に登録されたメールアドレスに連絡する他、公益財団法人日本スポーツ協会のホームページ等によりその旨を掲載します。
 - (7) 環境・気候変動対策協力金は当協会における温室効果ガス(GHG)排出量削減活動に充当します。
 - (8) 本研修会に参加して実績が認められると、公益財団法人日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者資格における更新登録の要件を満たします。
ただし、次の一部資格は取り扱いが異なります。

■対象外となる資格

次の資格は、本研修会に参加しても実績が認められません。

水泳(全種目)／サッカー／バスケットボール／バドミントン(コーチ 3・4 のみ)／ライフル射撃(スタートコーチのみ)／剣道／空手道／エアロビック(コーチ 4 のみ)／スクーバ・ダイビング／プロゴルフ／プロテニス／プロスキー／スポーツドクター／スポーツデンティスト／スポーツ栄養士／クラブマネジャー

■実績が認められると、更新登録の要件を一部満たす資格

次の資格は、本研修会に参加して実績が認められると、記載のポイント・単位等を獲得したことになりますが、更新登録には、別途資格毎に定められた要件をすべて満たす必要があります。

テニス:2 ポイント／バウンドテニス:1ポイント／オリエンテーリング:1ポイント／アスレティックトレーナー(カテゴリーC):1 単位／チアリーディング(コーチ 3 のみ):1 回分

※2026 年 4 月 1 日現在

※更新研修の詳細は、日本スポーツ協会ホームページをご確認ください。

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid233.html>

※指導者マイページへの受講実績の反映は、研修参加から概ね2か月後となります。

11.問合わせ先:

公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO) スポーツ科学研究室
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
E-mail:spolab@japan-sports.or.jp



スポーツ振興くじ助成事業